

中国人ブロガー 22 人の「ありのまま」体験記

来た！見た！感じた！！

ナゾの国 おどろきの国でも気になる国 日本

誤解も偏見も一見にしかず！ SNS 大国・中国から来日したブロガーがネットユーザーに発信した「100%体験済み」の日本論

中国人気ブロガー招へいプロジェクトチーム 編
日本僑報社 ISBN 978-4-86185-189-6



内容紹介

国交回復から 45 年、経済・文化などの交流を通じて関係を深めてきた日本と中国。とはいえ大多数の中国人にとって、日本についての知識は限られたものであり、時には偏見や誤解を含んだものもあります。本書は、中国人ブロガー 22 人が実際に見て感じた「ありのままの日本」について発信した文章を集めました。テーマも歴史問題のみならず、居酒屋、NHK、さらに震災後の地域を支えるボランティアまで実に多彩。中国人が語る「やっぱり気になる隣人」日本と日本人論は必読です。

【編者紹介】

中国人気ブロガー招へいプロジェクトチーム

中国人気ブロガー招へいプロジェクトは、中国で数百万～数万人のフォロワーを持つ人気ブロガーに日本取材の機会を提供し、日本情報を中国人向けに発信してもらうプロジェクト。2011 年 4 月から 2015 年 11 月までの 5 年間で 14 回にわたって 35 人を招へい。日本を訪問したブロガーのフォロワー数を単純合計すると約 2440 万人。取材テーマは、東日本大震災、日本赤十字、新幹線、囲碁、食の安全、和食、日本経済、日本企業、駅文化、中東情勢の見方、日中関係、メディア、参議院選挙、ヒロシマ、伝統文化、建築、近代中国思想に与えた日本要素、日本のお祭り、日本の農村など多岐にわたる。

プロジェクトメンバー

- ・尾形武寿 (おがた・たけじゅ) 公益財団法人日本財団理事長、笹川日中友好基金運営委員長。
- ・胡一平 (こ・いっぺい) 公益財団法人笹川平和財団笹川日中友好基金主任研究員。
- ・小林義之 (こばやし・よしゆき) 公益財団法人笹川平和財団笹川日中友好基金主任研究員。




【訳者紹介】

周藤由紀子 (すどう・ゆきこ)

成城大学文芸学部卒。趣味で中国語を学び始め、北京師範大学に留学。日中交流団体、翻訳会社などを経て、現在フリーランスで中国語翻訳に携わる。

ご注文は、日本僑報社 e-shop (中国研究書店)、アマゾンなどをご利用いただくか、またはこのチラシを書店にご提示ください。(トーハン 日販 その他 取次コード：5752)

 <p>おかげさまで 20周年 since 1996</p>	<p>ナゾの国 おどろきの国でも気になる国 日本 ISBN 978-4-86185-189-6 発行日：2017 年 3 月 30 日 A5 判 288 頁 定価：本体 2400 円＋税</p> <p>日本僑報社 e-shop http://duan.jp</p> <p>送信 FAX 03-5956-2809</p>	<p>注 文 部 数</p> <p>部 (送 料 無 料)</p>	<p>ご注文 / 番線印</p> <p>ご注文の方は、 注文部数、住所 〒、氏名、電話番号をご記入ください</p>
--	---	---	--